



廿日市市立佐伯中学校 令和7年度

## 【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

5月号 (No.6)

令和7年

5月26日 (月)

### 勇猛果敢 ～限界を超えろ～

5月31日の体育祭に向けて、練習内容が本格的になってきました。入場行進、長縄、3年生はソーランの練習にも力が入っています。次の写真は、5月21日の全体練習を終えた後の全体集合写真です。この後に本降りの雨となりました。



体育祭まであと数日。先週から昼休憩に各クラスが大縄跳びの練習をしている姿を見ます。担任の先生の熱いアドバイスがあったり、副担任の先生の励ましがあったり、教育実習中の4名の先生方も見守ってくれたりする中で、生徒は頑張っています。

本番では、もしかすると練習の成果が出ずに、うまくいかないこともあるかもしれませんが、本番に向けてみんなで練習することに意味があると思います。クラスの団結、仲間との絆は日々の生活をとおして築かれるのではないのでしょうか。

体育祭が終わった時、みんなが「楽しかったね。」や「思い出に残る体育祭だったね。」と言えるようにしましょう。



## 綺羅人（きらびと）さんによるご指導

5月13日に、体育祭で披露する佐伯中ソーランの練習を始めるにあたって、広島・廿日市市民でつくる“よさこいグループ綺羅人”のメンバーが佐伯中に来られ、3年生に直接指導をしてくださいました。このグループは、ひろしまフラワーフェスティバルでも長年出場していて、広島と世界を結んで平和への願いを込めて踊る人たちが集まっています。先日、韓国・大邱広域市であったダンスや伝統舞踊のコンテストに招待され、2位に輝いたそうです。コンテストを終えて帰国した翌日に佐伯中へ来ていただきました。来校してくださった方は、保健体育科の坂田先生のお知り合いということで、お疲れのところを本当にありがとうございました。

お手本となる踊りはキレも抜群で圧倒されましたが、3年生は少しでも近づこうと、声を出しながら練習しました。1回踊るだけでも、太ももがパンパンになるくらいハードだったようです。

3年生への指導のため15日（木）も来ていただきました。学んだ成果を本番で発揮したいですね。



## 学校運営協議会に生徒会執行委員が参加

5月20日に学校運営協議会が行われ、後半に生徒会執行委員が参加して熟議が行われました。テーマは「生徒が主役の佐伯中」でした。生徒代表の皆さんの声は、佐伯中の応援団である協議会の皆さんへ届いたはずですよ。

昨年も「佐伯の未来」について熟議したことを契機に、総合的な学習の時間で「20年後の佐伯」について考え、企業訪問したり、文化祭で展示発表したりしました。今年も、熟議をきっかけに生徒の皆さんが充実した学校生活を送ることができるようになります。

